

【研究シーズテーマ】

建築デザイン・インテリア 分野における研究開発

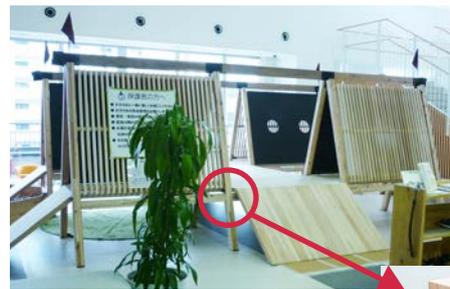
 環境学部 建築デザイン学科 教授 **森田 秀樹**

Keyword
**木材(特に国産材)／建築／家具／
構造的利用／CLT／SDGs**


【研究シーズの概要】

持続可能な資源である木材は、SDGsに配慮した企業経営が求められる現代に適した材料となっており、国立競技場の構造部材として集成材が使用され、また大規模木造建築を実現できる次世代材料のCLTも登場しています。このような状況の中で、木材、特に国産材を建築・家具分野でいかに利用し、また新たな価値を創造するかが重要になっています。木材利用のための可能性調査や技術開発、情報提供を通して、新たなビジネスにつなげることを可能にします。


 異種材料の
組合せによる
新たな木質材料

【例1】建築向け新木質材料

【例2】家具・遊具向け接合金物


【新規性・独自性・従来研究(技術)と比べての優位性】

- 木材利用の可能性調査や新たな技術開発に関する調査・分析を行います。
- 接合部等の部材耐力実験や解析により構造性能評価・分析を行い、木材を利用した製品開発の支援を行います。
- 進捗によって産学共同研究に移行することが可能です。

【産業界での展開・用途】

- 製品開発のための市場性調査
- 木質系材料開発や接合金物など要素開発のための理解
- 異業種からの木材分野参入への理解

連絡・問合せ先

 広島工業大学 研究支援機構 〒731-5193 広島市佐伯区三宅2-1-1
 (事務窓口: 研究・地域連携支援部) TEL: 082-921-4222 FAX: 082-921-8963
 URL <https://www.it-hiroshima.ac.jp/for-research/office/> E-mail kyo-kiko@it-hiroshima.ac.jp